



いろいろな支払い方法を知って「お金名人」をめざそう!

私たちは暮らしに必要なものやサービスを、お金を払って買っています。しかし最近には目に見える「お金」の代わりに、カードやスマートフォンなどを利用し、「見えないお金」で代金を支払うことも多くなってきています。このような「見えないお金」は、便利ですが、「お金」のように目に見えて減ることがないので、使いこなすのがちょっと難しいものです。賢く使えるようになるために知っておきたいことを学んで、「お金名人」を目指しましょう!

学校 年 組 名前

知っている? いろいろなお金のカタチ

ワーク1 自分が使ったことがある支払い方法に◎を、おうちの人が使ったところを見たことがあるものや知っているものに○を、知らないものに×をしよう。

1 電車やバスに乗る時...

2 コンビニエンスストアやスーパーで...

3 インターネットで...

4 コンビニエンスストアや書店などで...

5 街のお店で...

いろいろな支払い方法があるんだね!



できたらをれで困もう!

消費生活キャラクター ニャン吉

でも「お金」とどこがちがうんだろう...?

考えてみよう

このような支払い場面を見たことがあるかな? 上の①～⑤の支払い方法とどう違うのか、考えてみよう。

ポイントカード

支払いはポイントで!

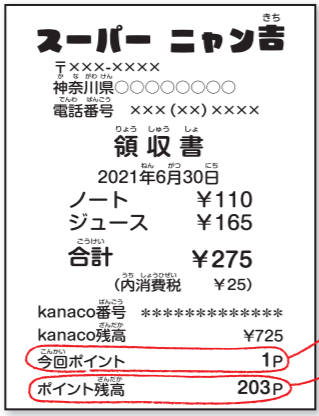
クレジットカード

12回払いで!

「見えないお金」を管理する方法を学ぼう

「プリペイドカード」など「見えないお金」は、目に見えてお金が減らないため、使いすぎに注意が必要です。買ったものや残額をレシートで確認したり、おこづかい帳でお金の出入りを管理するようにしましょう。

ワーク5 レシートを見て、A～Gの内容が書かれているところをで囲み、それぞれの項目の●とつなげよう。



- A** お店の名前、住所、電話番号
- B** 買った日付
- C** 商品リスト (買ったものと、それぞれの金額)
- D** 合計
- E** 内消費税など (払う税金の金額)

- F** プリペイドカードの番号
- G** プリペイドカードの残高
- プリペイドカードのポイント
- プリペイドカードのポイント残高

発展ワーク 買い物のルール「売買契約」を知ろう。

私たちは買い物のときに、契約(売買契約)をしています。いったん契約が成立すると、「やはり買わない!」などと、契約をなかったことにすることはできません。「プリペイドカード」など「見えないお金」の場合は、返金の仕組みが複雑で難しい場合があります。契約がいつ成立するのか理解して、よく考えてから買うようにしましょう。

下の①～④で、契約(売買契約)が成立するのはどの場面? 番号に○をしよう。

1 うーん どれもおいしそう

2 これください はい

3 200円です

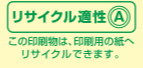
4 ありがとうございます

まとめ 理解できた項目の□に✓をしよう。

- ①「プリペイドカード」などの「見えないお金」も、「お金」と同じように注意して大切に扱わなくてはいけないことがわかった。
- ②「プリペイドカード」は、「お金」と同じように、友達にあげたりもらったり、また貸し借りしてはいけないということがわかった。
- ③「プリペイドカード」などは、使った金額がわからないので使いすぎないように気をつけ、レシートやおこづかい帳などでお金の出入りを管理するとよいことがわかった。

よくわかった! 「プリペイドカード」をしっかりと使える人になるぞ!

お金名人 プレミアム





「プリペイドカード」について学ぼう！

あらかじめ購入したり、チャージ（入金）したりして使う「プリペイドカード」も、お金と同じ役割をしています。

ワーク2

ワーク1に出てきた①～④の「プリペイドカード」を、分類しよう。

① 電車やバスに乗る時…



② コンビニエンスストアやスーパーで…



③ インターネットで…



④ コンビニエンスストアや書店などで…



番号	見た目	特徴
	● カード <IC型>	● お金をカードにチャージ（入金）しておき、支払いの時には端末にタッチして使用する。 ● カードの中にあるICチップに、お金の出入りが記録される。
	● カードなど <サーバ型>	● 識別番号が記入されたカードなどを購入する。 ● 識別番号をウェブサイトに入力するなどして使用する。
	● 磁気カード <磁気型>	● 磁気カードを購入する。 ● 書いてある金額を使ったら、お金をチャージ（入金）することはできない。

ワーク3

「プリペイドカード」の長所と短所、使う時に気をつけたいことを考えよう。

長所	短所

「プリペイドカード」を使う時に気をつけたいこと

-
-
-
-
-

「カード」だけでなく、「スマホ」にチャージして使うこともあるんだ…



ワーク4

下のケース1～3を読んで、もしも自分ならどのように行動するかを①に書こう。また②にわかったことを記入しよう。

ケース1

洋服のポケットに入れておいたバスに乗るための「プリペイドカード」を落としてしまった！



ケース2

友達に「祖父母から図書カードをもらったけれど、自分は本をあまり読まないからあげる」といわれた。



ケース3

友達と一緒にコンビニエンスストアへ。自分はお金を持っていないが、友達から「おうちの人から電車に乗る時のために渡さされているプリペイドカードで代金を払える」といわれた。



① もしも自分なら…

② わかったこと

① もしも自分なら…

② わかったこと

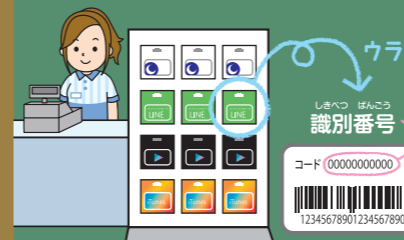
① もしも自分なら…

② わかったこと

「プリペイドカード」にまつわる、こんなトラブルも…

相談事例

無料通話アプリで、友達から「プリペイドカードを買って、その識別番号を送信して欲しい」というメッセージが届いたので、プリペイドカードを購入し、識別番号を送信した。後で友達のIDが誰かに乗っ取られていたことが判明！ お金をだまし取られてしまった！



コンビニエンスストアなどで売られている「プリペイドカード」（サーバ型）。カードの裏にある識別番号を入力することで、携帯電話、スマートフォン、ゲーム機などのネット上でお金を支払うことができるといった仕組みです。識別番号を教えるということは、お金を渡しているのと同じです。

なるほど。「プリペイドカード」は便利だけど、「お金」と同じように大切に扱わなきゃいけないんだね。

